

一般社団法人 日本車椅子シーティング協会

2023年度事業報告書

第17期：2023年4月1日から2024年3月31日まで

1. 会員

1-1. 会員（松永圭司代表理事）

- ・2023年4月1日 正会員 138社、賛助会員 0社、特別会員 4名
- ・2024年3月31日 正会員 140社、賛助会員 0社、特別会員 4名
- ・2023年度再入会（正会員1社）
株式会社片山車椅子製作所（愛知県名古屋市）
- ・2023年度新規入会（正会員1社）
有限会社大塚製作所（愛知県名古屋市）
- ・2023年度退会（正会員2社）
ノーム工房（北海道札幌市）
有限会社立川義肢製作所（宮崎県宮崎市）

【2024年4月1日以降の入退会状況（5月1日現在 正会員147社、賛助会員0社、特別会員3名）】

- ・2024年度再入会（正会員2社）
株式会社P. O. イノベーション（岩手県花巻市、※旧社名：有限会社平賀義肢製作所）
有限会社ふくもり（北海道札幌市）
- ・2024年度新規入会（正会員7社）
有限会社桑原産業グループ ハンドリーム・ワークス（福井県鯖江市）
ライフセディア株式会社（岩手県盛岡市）
WILD GATE（福島県岩瀬郡）
株式会社Arrange チェアラボ金沢（石川県金沢市）
有限会社エス・エイチ・アイ（埼玉県深谷市）
ジェイ. ワークアウト株式会社（東京都江東区）
株式会社啓愛義肢材料販売所（埼玉県さいたま市）

2. 事業

2-1. 理事会及び各委員会活動

① 理事会（松永圭司代表理事）

理事会では会の活動・方向性を議論し、日常的にはメーリングリストを活用して情報交換を行った。

1. 活動記録

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| 2023年 4月26日 | 第1回理事会（港区立産業振興センター） |
| 2023年 5月26日 | 特定非営利活動法人日本障害者協議会第12回総会（戸山サンライズ） |
| 2023年 6月10日 | 第2回理事会（東京都立産業貿易センター浜松町館） |
| 2023年 6月22日 | 第4回福祉用具専門相談員研究大会（KFCホール） |
| 2023年 8月 8日 | 特定非営利活動法人日本障害者協議会第13回臨時総会（Web） |
| 2023年10月25日 | 衆議院議員橋本岳事務所陳情（衆議院第二議員会館） |

2023年11月 1日	参議院議員衛藤晟一事務所陳情（参議院議員会館）
2023年11月 9日	衆議院議員古賀篤事務所陳情（衆議院第二議員会館） 衆議院議員城内実事務所陳情（衆議院第二議員会館）
2023年11月10日	第1回補装具関連7団体協議会（義肢会館会議室）
2023年11月17日	武見敬三厚生労働大臣訪問（厚生労働省大臣室）
2023年11月24日	第3回理事会（横浜市総合リハビリテーションセンター）
2024年 1月10日	テクノエイド協会「福祉用具」関係者新年交流会（アルカディア市ヶ谷）
2024年 1月16日	日本障害者協議会ニューイヤー交流会（新年会）（戸山サンライズ）
2024年 2月 2日	第4回理事会(Web)
2024年 2月 6日	補装具関連7団体 補装具告示説明会（厚生労働省）
2024年 2月15日	日本福祉用具・生活支援用具協会（JASPA）設立20周年記念講演会及び懇親会 （ANAインターコンチネンタルホテル東京）
2024年 2月19日	国会議員事務所御礼訪問（衆議院議員会館・参議院議員会館）
2024年 2月22日	第2回補装具関連7団体協議会（義肢会館会議室）

2. 物価高騰対策など補装具関連団体共通の課題について、連携協力して解決を図るため、補装具関連7団体協議会を設立、年に2～3回協議会を開催し、国会議員への陳情等を行うこととなった。2023年度は7団体連名で、武見敬三厚生労働大臣へ『「補装具費支給基準」改定に係る要望書』を提出し、協議会を2回開催した。

〈協議会加盟 7 団体〉

一般社団法人日本義肢協会（幹事団体）、一般社団法人日本車椅子シーティング協会、
一般社団法人日本補聴器工業会、一般社団法人日本補聴器販売店協会
日本障害者コミュニケーション支援協会、一般社団法人日本福祉用具・生活支援用具協会
公益社団法人日本義肢装具士協会

2023 年度の役員は以下のとおり。

代表理事	松永 圭司	日進医療器株式会社	代表取締役
副代表理事	松永 紀之	株式会社松永製作所	代表取締役
副代表理事	川村 慶	川村義肢株式会社	代表取締役
副代表理事	北島 伸高	株式会社ケイアイ	代表取締役
理事	浅見 一志	株式会社コボリン	代表取締役
理事	伊藤 智昭	株式会社今仙技術研究所	取締役
理事	大貫 知行	株式会社ジェー・シー・アイ	車いす事業部 部長
理事	川畑 善智	PS-PRODUCTS株式会社	代表取締役会長
理事	芝崎 泰造	株式会社ミキ FORCE	事業部 部長
理事	花房 勇輔	ラックヘルスケア株式会社	取締役相談役
理事	森田 忠浩	株式会社富山県義肢製作所	代表取締役
理事	山崎 雅幸	株式会社シーズ	取締役
監事	竹野 節子	有限会社でく工房	代表取締役
監事	宮川 典子	株式会社こっば舎	取締役

② 制度委員会（北島副代表理事）

1. 活動記録

2023年 5月 9日	第1回制度委員会（Web、委員長および地域代表者）
2023年 5月15日	補装具評価検討会車椅子・シーティングWG打合せ①（Web）
2023年 6月14日	第1回複数台支給に関するアンケート調査打合せ（Web）
2023年 7月27日	団体ヒアリング等説明会（厚生労働省）
2023年 8月17日	補装具評価検討会車椅子・シーティングWG打合せ②（Web）
2023年11月24日	補装具評価検討会車椅子・シーティングWG打合せ③（横浜市リハセンター）
2023年12月15日	車椅子や座位保持装置の支給制度のあり方について意見交換会①（Web）
2023年12月16日	厚労省 車椅子・電動車椅子新支給制度に関する打合せ（横浜市リハセンター）
2023年12月26日	補装具費支給制度改定に係る検討作業①（JAWS事務局）
2024年 1月17日	補装具借受け制度参考見積書作成に関する打合せ（Web）
2024年 1月19日	補装具費支給制度改定に係る検討作業②（厚生労働省）
2024年 1月20日	補装具費支給制度改定に係る検討作業③（JAWS事務局）
2024年 1月30日	補装具見積ソフト打合せ①（Web）
2024年 2月25日	補装具費支給制度改定に係る検討作業④（JAWS事務局）
2024年 2月28日	補装具見積ソフト打合せ②（Web）
2024年 3月 7日	車椅子や座位保持装置の支給制度のあり方について意見交換会②（Web）
2024年 3月16日	補装具費支給制度改定に係る検討作業⑤（JAWS事務局）
2024年 3月26日	令和6年度補装具費支給制度説明会（Web）

2. 厚生労働省より、補装具費支給基準告示改定に向けた提案の依頼があり、地域代表者で取りまとめを行い、以下の優先順位で提出を行った。

- ・優先事項1：車椅子・電動車椅子の2台同時支給
「車椅子・電動車椅子に求める機能についてのアンケート」を実施し、調査結果を参考資料として提出した。
- ・優先事項2：テーブル関係の価格および運用見直し、テーブル取付部品の新設

3. 令和5年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金（障害者政策総合研究事業）「技術革新を視野に入れた補装具費支給制度のあり方のための研究」における車椅子や電動車椅子、座位保持装置に関する調査研究に関して、各種協力を行った。

4. 補装具費支給基準告示次期改定に向けた提案を行う上で必要な根拠となる材料費の物価に関する調査を一部の会員メーカーの協力を得て行った。（16社延べ27品目の回答）

5. 厚生労働省からの依頼を受け、一部の会員企業を対象とした経営状況調査に計2回協力を行った。

6. 令和6年度補装具費支給制度説明会を開催した。

Web開催、講師：厚生労働省・徳井福祉用具専門官、参加者：124社321名

7. 日本学術振興会 科学研究費助成事業「座位保持装置等補装具の用具と付随サービスの費用算定のための供給過程区分方法の開発（国立障害者リハビリテーションセンター研究所）」で実施した「座

位保持装置における製作方法、支持部・構造フレーム等タイプごとの製作台数・決定要因についての調査」に協力を行った。

8. 「地域での制度運用情報入力フォーム」をWeb上に設置し、情報収集を行った。
9. 市町村や更生相談所との関係についての調査を実施した。(回答：事例175件、意見26件)
10. その他
厚生労働省や関係機関と意見交換の場を持ち、業界の現状を伝え、制度への反映を働きかけた。

③ 講習委員会 (山崎理事)

1. 活動記録

2023年 4月10日	第1回車椅子姿勢保持基礎講習実行委員会 (Web)
2023年 5月17日	第2回車椅子姿勢保持基礎講習実行委員会 (Web)
2023年 5月31日	第1回シーティングエンジニア養成講習実行委員打合せ (Web)
2023年 6月10日	第1回書籍打合せ (東京都立産業貿易センター浜松町館)
2023年 8月 2日	ユーザー向けシーティングセミナー打合せ (Web)
2023年 9月13日	第6回車椅子シーティング実践ガイドライン改訂委員会 (Web)
2023年10月15日	シーティングエンジニア認定試験委員会 (ふれあい貸し会議室田町No.48)
2023年11月 6日	第1回シーティングエンジニア養成講習実行委員会 (Web)
2024年 1月19日	講習委員会打合せ、シーティングエンジニア養成講習会反省会 (Web)
2024年 1月30日	第2回書籍打合せ (Web)
2024年 3月 4日	第2回シーティングエンジニア養成講習実行委員会 (Web)
2024年 3月11日	第3回車椅子姿勢保持基礎講習実行委員会 (Web)
2024年 3月25日	第1回講習委員会 (Web)

2. 講習会の開催

A. 第10回シーティングエンジニア養成講習会および認定試験の開催

日 程：2023年11月1日(木)～11月25日(土) (オンライン配信)
2023年11月23日(祝木)～11月25日(土) (集合実習・演習3日間)
会 場：横浜市総合リハビリテーションセンター+オンデマンド動画配信 (Uishare)
主 催：一般社団法人日本車椅子シーティング協会
共 催：社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団
後 援：厚生労働省、公益財団法人テクノエイド協会、一般社団法人日本義肢協会、
一般財団法人啓成会
受 講 者：33名 (修了者33名)

B. 2023年度 車椅子姿勢保持基礎講習 (高齢分野) の共同実施

日 程：2023年9月4日(月)～2023年9月25日(月) (障害分野同時開催)
会 場：オンデマンド動画配信 (Uishare)
主 催：公益財団法人テクノエイド協会
実施機関：一般社団法人日本車椅子シーティング協会、一般社団法人日本義肢協会、
日本リハビリテーション工学協会車いすSIG、公益社団法人日本義肢装具士協会、

福祉用具プランナー研究ネットワーク

受講者：5名（修了者5名）

C. 2023年度 車椅子姿勢保持基礎講習（障害分野）の共同実施

日程：2023年9月4日(月)～2023年9月25日(月)（高齢分野同時開催）

会場：オンデマンド動画配信（Uishare）

主催：公益財団法人テクノエイド協会

実施機関：一般社団法人日本車椅子シーティング協会、一般社団法人日本義肢協会、
日本リハビリテーション工学協会車いすSIG、公益社団法人日本義肢装具士協会、
福祉用具プランナー研究ネットワーク

受講者：54名（修了者52名）

D. 2023年度 第1回ユーザー向け車椅子シーティングセミナー

日程：2023年9月23日(土)

会場：秋葉原コンベンションホール 5階カンファレンスフロア5B

主催：一般社団法人日本車椅子シーティング協会、公益社団法人全国脊髄損傷者連合会、
全国脊髄損傷者連合会東京支部

後援：独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）東京主管支所

出展企業：アビリティーズ・ケアネット株式会社、株式会社障碍社、株式会社テレウス、株式
会社ピーエーエス、三貴ホールディングス株式会社、合同会社ライフスペース研究
所、ラックヘルスケア株式会社

全参加者：61名（うち受講者31名、スタッフ9名、介助者12名、出展企業8名、取材1名）

※全参加者61名のうち、車椅子ユーザー23名

E. 2023年度 第2回ユーザー向け車椅子シーティングセミナー

※「脊髄・頸髄損傷者が直面する問題に立ち向かう勉強会」の第一部として開催

日程：2024年3月9日(土)

会場：サンメッセ香川 特別会議室

主催：全国脊髄損傷者連合会中四国ブロック

共催：一般社団法人日本車椅子シーティング協会

参加者：30名（うち車椅子ユーザー17名）

F. 2023年度 第3回ユーザー向け車椅子シーティングセミナー

日程：2024年3月16日(土)

会場：滋賀県立障害者福祉センター

主催：一般社団法人日本車椅子シーティング協会、公益社団法人全国脊髄損傷者連合会、
NPO法人滋賀県脊髄損傷者協会

出展企業：有限会社アイテックシステム、川村義肢株式会社、ジェイ.ワークアウト株式会社、
株式会社ピーエーエス、株式会社松永製作所、株式会社ミキ

全参加者：42名（講師1名、車椅子ユーザー19名、車椅子事業者17名、病院施設関係5名）

3. 車椅子シーティング実践ガイドライン改訂委員会（特定非営利活動法人日本シーティング・コンサルタント協会）へ委員の派遣を行った。

4. 車椅子姿勢保持適合技術連絡会への参画
2023年度は主な活動なし（2024年度に連絡会を開催予定）

5. 書籍「車いす・シーティングの理論と実践」改訂
出版社（はる書房）と今後の改訂に向けた方針の確認を行った。

④ 広報委員会（浅見理事）

1. 活動記録

2023年10月19日 第1回広報委員会（Web）
2023年11月 9日 第2回広報委員会（Web）
2024年 1月18日 新ホームページコンペ前打合せ（Web）
2024年 2月 2日 新ホームページ制作業者コンペディション（Web）
2024年 2月13日 新ホームページ打合せ（Web）
2024年 3月 5日 新ホームページ打合せ（Web）
2024年 3月 8日 第3回広報委員会（Web）

2. 協会ホームページ等掲載情報の一部改訂

- ・協会ホームページ会員名簿およびシーティングエンジニア認定者名簿の更新を行った。
- ・協会ホームページ新着情報および協会公式 Facebook ページにて、関連情報の発信を行った。
- ・協会公式 Instagram ページを新設し、関連情報の発信を行った。
- ・会員紹介ブログ（紹介ページ）へ会員企業2社の追加掲載を行った。
- ・協会ホームページへ「航空会社の方へ 搭載バッテリーの確認」ページの更新を行った。

3. 協会ホームページリニューアルに向けてコンペを実施し、制作・管理業者の選定を行った。

⑤ 品質安全委員会（伊藤理事）

1. 活動記録

2023年10月 3日 シートベルトに関する打合せ

2. 航空機搭載ガススプリング用「危険物除外品シール」の発行

2023年度の発行件数：0件

3. 車いす安全整備士養成講座の推進

推進主体（運営事務局）の一般財団法人 J A S P E C（旧一般社団法人日本福祉用具評価センター）へ推進団体として協力を行った。2023年度は神戸（JASPEC）11回、神奈川（国民生活センター）1回の計12回開催し、受講者数計231名、合格者数計154名（合格率66.7%）であった。

2023年度末時点での総計は、124回の開催、受講者数3,420名、合格者数2,381名（合格率69.6%）となっている。

4. 航空機搭乗時電動車椅子バッテリー表示規格化への取り組み

電動車椅子のバッテリーは種類によって航空危険物となる場合があるため、航空会社からの協力要請を受け、搭乗時の確認作業を円滑に行う方法や広報に協力を行っている。

協会ホームページに「航空機への電動車椅子搭載について」ページを設け、会員電動車椅子メーカー・商社取扱い製品の搭載バッテリー掲載ページのリンクを行っている。

⑥ 国際委員会（山崎理事）

<さくら・車いすプロジェクト>

1. 活動記録

2023年 4月	代表者を篠田浩之へ変更、所在地を移転
2023年 5月	パキスタンへ2023年度1回目のコンテナを輸送
2023年 7月	パキスタンでの技術研修。ウクライナへコンテナ輸送。 ウクライナ車いす報告会（希望の車いす/Web）
2023年 9月	マイルストーン（パキスタンの障害当事者団体）メンバーが来日 車椅子製作チームがセワインターナショナル社にて、3ヶ月間の研修を行う
2023年12月	パキスタンへ2023年度2回目のコンテナを輸送
2024年 3月	総会を開催

2. 中古車椅子送付事業

- ・多くの事業者様からの協力により、パキスタンの障害者団体へ計2回のコンテナ輸送で電動車椅子222台（累計約1,500台）、子ども用車椅子25台、歩行訓練器12台、他51台を送付した。
- ・2023年7月2日から10日までの期間、篠田、ハビブ、西尾の3名がパキスタンへ渡航、新型コロナウイルスの影響で停止していた現地での技術研修を再開した。
- ・日本郵船様との交渉の結果、CSR（企業の社会的責任）としてコンテナ輸送費を無償で引き受けていただけることとなり、9月にパキスタンの代表と同社の表敬訪問を行った。

3. ウクライナへの不要車椅子送付事業

ロンドン在住の国際ジャーナリスト・木村正人氏からの呼びかけにより、「さくら」を含めた国内のNP04団体と海運・運輸会社が協力し、2023年末までに5回のコンテナ輸送で計1,095台（うち、「さくら」370台）の車椅子を送付し、現地の慈善団体Future for Ukraine (FFU) から要望のあった目標の1,000台の寄贈を達成した。この取り組みは目標の達成を区切りとして2023年末で終了、今後はウクライナからの要望があった際に各団体が対応を検討していく事となった。

<アジア姿勢保持プロジェクト（ASAP）>

1. 活動記録

2023年 6月	タイ国立マヒドン大学教員グループが来日、九州の JAWS 加盟企業（株式会社 SEEDS）・施設（諫早特別支援学校、長崎県こども医療福祉センター、こぐま学園）の訪問・見学・研修をアレンジ。
2023年 7月	ASAP メンバーでタイを訪問、マヒドン大学およびチェンマイ市のラーチャナカリン子ども発達センターにて打ち合わせ。
2023年 9月	WHO の車椅子・シーティング関係資料の今年度分の翻訳草稿（車椅子サービス教習員養成教習パッケージ、支援技術に関する世界報告書）を専門家と検討。
2023年 12月	ラオス・ルアンパバーン市のラオ・フレンズ小児病院にて肢体不自由児 7 名に座位保持装置および立位台を供与。 タイ・チェンマイ市のラーチャナカリン子ども発達センターにて、現地の理学療

法士、作業療法士、大学教員、学生などを対象とする肢体不自由児5名への、強化段ボール椅子キットを用いた座位保持装置供与のデモンストレーション。

WHOの「車椅子サービス教習員養成教習パッケージ (WSTPtot)」日本語訳を完成、見本版を簡易印刷し、JAWSおよびWHOのウェブサイトにて公開。

強化段ボール椅子を用いた「国際協力のための姿勢保持」研修パッケージの受講者用参考書、教習員向け指導書の日本語草稿を完成。

2024年3月 タイ国立マヒドン大学にて昨年12月のフォローアップミーティング。来年2025年7月にタイ・チェンマイ市のラーチャナカリン子ども発達センターにて、現地の理学療法士、作業療法士、大学教員、学生などを対象とする強化段ボール椅子キットを用いた座位保持装置供与講習を実施する方向で調整を進めることに決定。それまでに講習教材も確定版を作成。

ラオス・ルアンパバーン市のラオ・フレンズ小児病院にて昨年12月のフォローアップミーティング。機器の組み立て方法の指導、不足している部品の確認と調達、日本での研修ニーズなどについて打ち合わせ。

2024年4月 ラオス・ルアンパバーン市のラオ・フレンズ小児病院より赤尾和美看護師（フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダーJAPAN代表を兼任）が来崎、諫早市の株式会社シーズ・長崎県立こども医療福祉センターを見学、今年10月をめどに同病院のラオス人PT（1～2）の姿勢保持・小児理学療法研修を上記2施設で実施する方向で打ち合わせ。

2. 「国際協力のための姿勢保持」研修パッケージの開発および実証試験事業

- ・チェンマイでのデモンストレーションを経て、教材に用いる椅子および姿勢支持具の仕様がほぼ固まった。
- ・教習教材に関しては、教える姿勢支持技能の水準をどの程度に設定・分類するかが検討課題で、これはマヒドン大学の教員とも今後協議して決定。

3. 世界保健機関の車椅子・シーティング関係資料翻訳事業

- ・「車椅子サービス教習員養成教習パッケージ (WSTPtot)」は教習員指導書・受講者用ハンドブック・パワーポイント・評価表など全教材を翻訳・公開済み。これでWHOの車椅子サービス教習パッケージ翻訳は完結。英語版のオリジナルを除けば、視聴覚資料や補助教材を含む同パッケージの完全な翻訳はJAWSによる日本語のもののみである。またJAWSウェブページ上で全資料を一覧し利用できる形で公開していることは、WHOの担当者からも高い評価を得ている。
- ・「支援技術に関する世界報告書」は10月に翻訳草稿をいったん完成したが、ほぼ同時に英語版オリジナルへWHOによる大幅な改訂が加わり、翻訳草稿にも全面的な見直しが必要になった。専門家との翻訳検討会も再度開催する必要があり、来年度に延期することとなった。

4. 医療・療育機関への座位保持装置供与・講習

- ・ラオ・フレンズ小児病院は、2017年に座位保持椅子や車椅子を寄贈したが、その時の機器が好評だったため、今回再度支援要請をいただいた。
- ・ラオスはタイに比べると資材などの現地調達がはるかに困難で、郵便事情なども良くなく、例えば日本の中古機器を供与するにしてもコストやハードルが高くなる。いっぽうタイからの輸送は容易で、現地の専門家の意欲や自力でつくる能力も高い。今後も、可能な範囲で協力を継続したい。
- ・チェンマイでのデモンストレーションは、会場のラーチャナカリン子ども発達センターおよび同センターの車椅子プロジェクトのスタッフ、チェンマイ大学理学療法学部教員などの参加者にはたいへん好評で、講習会開催を要望する声も多く聞かれた。これについては3月にタイ側と検討し、2025年7月の講習開催を目指すことになった。

⑦ 会則検討委員会（松永圭司代表理事）

事務局員就業規則の改定および賃金規程作成等に向け、社会保険労務士との打合せを行った。

⑧ 会員拡大特命委員会（森田理事）

未加入事業者へ入会案内の郵送や展示会での配布を行った。

2023年度の新規入会実績は前記のとおり。

⑨ 防災・復興支援委員会（大貫理事）

- ・石川県リハビリテーションセンターを通じ、令和6年能登半島地震の被災地へ会員企業7社から提供を受けた義援物資（車椅子計88台）の支援を行った。
- ・JASPA 2023年災害復興車いすメンテナンスに参加を予定していたが、中止となった。

⑩ 選挙管理委員会

2024年度の理事及び監事改選に向けて、役員候補者選挙を実施した。

⑪ 渉外委員会（松永圭司代表理事、川村副代表理事）

※外部団体の行事出席については理事会活動履歴に掲載

1. 公益財団法人テクノエイド協会理事会への出席

2. 日本車椅子シーティング協会奨励賞の授与

義肢装具士養成校において、在学中に車椅子やポジショニングに関わる研究や卒業制作、サークル活動に尽力し、輝かしい功績を修めた卒業生（義肢装具士資格取得予定者）について、学科長または担当教諭からの推薦を受け、理事会で審議を行った結果、受賞者5名（5校5学科）を選出し、表彰状と盾を授与した。

⑫ 海外情報委員会（花房理事）

- ・2024年海外学会・展示会スケジュールを協会ホームページに掲載した。
- ・会員輸入メーカーおよび商社に今後の活動立案を行うためのアンケート調査を行った。

⑬ 事務局（北島副代表理事）

1. 厚生労働省や関係機関等からの最新関連情報をJAWSニュースなどのメーリングリストを活用して、会員へタイムリーで的確な情報提供を行った。

2. 定時社員総会・併催研修会、理事会・各委員会活動（Web会議）、講習事業等の対応を行った。

3. 理事会、各委員会に出席し、協会業務の透明化を目指した。

4. 会員名簿の作成を行った。

5. 生産物賠償責任（PL）保険団体契約を行った。

加入53社（新規加入0社、未継続1社、中途加入0社）、合計保険料：1,465,200円

関係団体の行事等に対する後援、協賛等

1. 「福祉機器コンテスト 2023～人と技術のベストマッチング～」後援
募集期間:機器開発部門 2023年5月1日～6月19日、学生部門 2023年5月1日～7月10日
(主催:一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会)
2. 「第16回新潟福祉機器展」後援 2023年5月20日～21日
(主催:新潟福祉機器展実行委員会)
3. 「第4回福祉用具専門相談員研究大会」後援 2023年6月22日
(主催:第4回福祉用具専門相談員研究大会 実行委員会)
4. 「令和5年度 福祉用具選定士認定研修会」後援 2023年7月25日～12月13日 計6回
(主催:一般社団法人日本福祉用具供給協会)
5. 「きょうされん第46回全国大会 in 埼玉」後援・協賛金 2023年8月30日～8月31日
(主催:きょうされん 第46回全国大会 in 埼玉 実行委員会)
6. 「第37回リハ工学カンファレンス in 東京」協賛 2023年8月24日～8月26日
(主催:一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会)
7. 「第20回ながの こども療育用具・福祉機器展～ながのハートフルフェスタ～」後援
会場:2023年11月3日、WEB版 2023年10月中旬～
(主催:一般社団法人 長野県理学療法士会)
8. 「第51回車いす SIG 講習会 in 厚木【子どもの車椅子編】」共催 2023年11月18日～11月19日
(主催:車いすSIG)
9. 「第18回日本シーティング・シンポジウム」後援 2023年11月18日～11月19日
(主催:特定非営利活動法人 日本シーティング・コンサルタント協会)